

第2回 いい川・いい川づくりワークショップ

(第12回「川の日」ワークショップ)

みんなで考える“いい川”“いい川づくり”公開選考会

7月7日「川の日」の記念行事の一つとして全国の川や水環境に関する市民、行政に呼びかけ1998年にスタートした「川の日」ワークショップは、昨年9月、「いい川・いい川づくりワークショップ」と名前を改め、これまでの蓄積を踏まえ、新たな一歩を踏み出しました。過去11回の大会で782件の応募、5500人以上の参加を得ました。この催しは、私たちがめざす川や水辺はどんな姿なのか、私たちにとって“いい川・水辺”とはどんなことなのか、自由に柔軟に探っていこうと企画されました。各地で活躍する市民・住民・行政に呼びかけ、これこそ“いい川・いい川づくり”という事例や事業、思いを持ち寄り、その目的、取り組みを発表、議論し、少しでも“いい川・いい川づくり”のビジョン、イメージの共有につながれば、やがては日本中に個性豊かな愛着の持てる川や水辺が出現するとの思いからです。

今では、全国の8地域で地域大会が繰り広げられているとともに、第4回大会に招待した韓国では、韓国「川の日大会」が既に7回開催されています。

通算12回目となるワークショップは、山や里、水路や海、下水道や雨水の分野、まちづくり、福祉、教育など、フィールドやテーマを広げつつ、子どもたち、大学生、世代を越えたさまざまな人たちが一堂に会し、2日間にわたる驚きと感動にあふれた公開選考会と交流が行なわれます。今回は全国から50の団体がエントリーしていません。どうぞ、ご参加ください!!



- 2009年9月21日(月・敬老の日) 10:40 ~ 18:30 18:40より交流懇親会
22日(火・国民の休日) 9:00 ~ 15:30 閉会 *時間は予定です

- 会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟 国際会議室ほか
(渋谷区代々木神園町・新宿駅から小田急線 参宮橋駅より徒歩5分)

- 主 催：いい川・いい川づくり実行委員会
実行委員長 宮口 侗 他約130名

一般参加自由! ※当日直接受付にお越しください

いい川・いい川づくりワークショップとは?

- 今回は、全体会場での全応募者一斉発表に始まり、テーマ別のテーブル選考、復活選考、会場からの意見も交えて行なわれる全体選考会のプログラムで、全てオープンに行われます。
- 各選考は実行委員会からそれぞれ選出された選考員(市民、行政、学識者など)が行います。選考の視点、評価のポイントは次のように考えています。
 - ◆ 川の「タカラモノ」に光を当て、「いい川」「いい川づくり」とは何かを探ります。
 - ◆ 内容の長所を評価する加点方式とし、短所は減点の対象としません。
 - ◆ 公開選考会は、おおよそ以下の4つのカテゴリーにおいて総合評価します。
 - 発想・着眼評価：「いい川」をめざすための斬新な発想や着眼、的確な視点についての評価
 - 関わり評価：地域住民と川との豊かで良好な関わり合いについての評価
 - プロセス評価：「いい川」を育むための市民・住民参加や、さまざまな分野の人たちとの協働のプロセスについての評価
 - 計画・技術評価：川らしさの保全や「いい川」回復のために工夫された計画手法や施工技術等についての評価や「いい川」を実現した技術に対し選考を行います。
- 応募者は、規定のプレゼンテーション用パネルを用意し、自由な表現方法で発表、アピールします。1件3分という限られた時間の中で、工夫を凝らし熱のこもった発表が毎回繰り広げられています。日頃の取り組みを発表すること、そして意見交換、参加者との交流を通じて、新たな発見、取り組みのエネルギーをつかみます。
- 選考は優劣を決めるものではありません。2日間を通じた合意の深まり、学びあいの成果として、グランプリや入賞を選びます。入賞者には、実行委員会よりオリジナルの表彰状や副賞を贈呈し、成果を讃えます。

第2回 いい川・いい川づくりワークショップ 大会概要

※プログラムの詳細、時間等は若干変更する場合があります。

9月21日 (月・敬老の日) **10:40 開会～18:30**

会場: 国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟 国際会議室ほか

全体集会

- ・国際交流棟 国際会議室 集合
- ・開会式／ワークショップの考え方や進め方等を共有します。

全体発表会 (全応募一斉発表会)

- ・全体会場での全応募団体の発表会
- ・7～8 件を1つのグループに分け、1 件につき3 分間で続けて発表のみを行います(お昼をはさんで行います)。

テーマ別 テーブル選考

- ・全体発表会での発表を受けて、テーマ別の各テーブル(会場)で発表者、一般参加者を交えて議論します。
- ・同じテーマのエントリーが多数の場合、テーブルは複数となります。全体選考に各テーブルから2 件を推薦します。

全体集会

- ・テーブル選考の結果報告
- ・韓国からの参加者による発表

交流懇親会

- (18:40 ～ ・会場: オリンピックセンター内レセプションホール)
- ・交流懇談会と2 日目の選考に向けたアピール ※事前申込み・会費制

9月22日 (火・国民の休日) **9:00～15:30 開会**

会場: 国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟 国際会議室

復活選考

- ・テーブル選考の選外から全体選考へ、ポスターセッション形式による追加推薦を選考員による投票で行ないます。

入選者発表会

- ・テーブル選考と復活選考で推薦された団体による発表会です。
- ・3 分／件、発表のみ

公開討論による 全体選考

- ・二部構成の選考と討論のなかから、グランプリほか各賞の絞込みの議論を通じて、新たな“いい川”“いい川づくり”を発見し評価していきます。

講評・表彰

- ・グランプリ、準グランプリをはじめとする入賞団体の表彰
- ・特別賞(広松伝賞、森清和賞、“いい川”技術賞)の表彰と講評

●問い合わせ先: いい川・いい川づくり実行委員会事務局

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 1-20-14-301 NPO 全国水環境交流会

TEL: 03-3408-2466 FAX: 03-5772-1608

E-mail: kawanohi-2006@mizukan.or.jp URL: <http://www.mizukan.or.jp/kawanohi/kawanohi.htm>

ホームページでは、第2 回いい川・いい川づくりワークショップのエントリー団体を紹介しています

* このワークショップは、河川整備基金により運営されます。